

令和8年度 女子ダンス部の指導方針等について

令和8年4月30日

1 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
自ら学び考え行動する人間の育成について、自主的に考え、自発的に活動する部活動を確立し、心身の健康を増進し、社会の変化に対応する力を育成する。
- (2) 競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標
全国大会出場と文化祭公演に向けて日々努力を重ねる。
- (3) 地域貢献等の特色ある目標
世田谷区青少年会館での演技、各種イベント参加を積極的に行う。

2 指導方針

- (1) 部活動の質と量の工夫
練習回数は原則週に4日、練習時間は平日2時間、休日3時間とする。モチベーションを高くもたせながら短時間に集中して練習させる。
- (2) 大会等の計画
校内では文化祭、外部では年5～6回程度、大会に挑む。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んで進んでリーダーシップがとれ、他の生徒の模範となるように指導する。
- (4) 生徒相互の人間関係
チームとして行動していく中で、協調性や責任感を涵養する。
- (5) 学習と部活動
学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保する。

3 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。
- (2) 生徒間の暴力禁止
運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 外部指導員の活用
週2日程度技術指導をお願いし、大会へ向けての準備や引率を行ってもらおう。
- (4) 事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

4 主な年間計画

| 学 期 | 月 | 内 容 |
|------|----|--|
| 1 学期 | | 部活動紹介 |
| | 4 | 基礎トレーニング（体幹・アイソレ・ストレッチ） ↓ |
| | 5 | ↓ ↓ |
| | 6 | ↓ ↓ |
| | 7 | 全国高等学校ダンスドリル選手権大会 全日本チームダンス選手権関東予選 ダンススタジアム関東甲信越予選・全国大会 |
| | 8 | 文化祭練習 ↓ |
| | 9 | ↓ ↓ ↓ 文化祭公演・全日本チームダンス選手権全国大会 基礎トレーニング（体幹・アイソレ・ストレッチ） |
| | 10 | ↓ ↓ ↓ |
| 2 学期 | 11 | ダンスドリル秋季競技大会 ↓ ↓ |
| | 12 | ↓ ↓ |
| | 1 | 基礎トレーニング（体幹・アイソレ・ストレッチ） ↓ |
| | 2 | ↓ ↓ ↓ |
| 3 学期 | 3 | ダンスフェスティバル SETAGAYA ダンススタジアム新人戦東日本大会出場 |